

2017年9月20日(水)19時から21時まで、浦和コミュニティーセンター10階第13集会室にて、45名(内JAC会員19名、一般26名講師は含めず)の参加者が集まり、講演会を開催した。埼玉支部員で支部の山行委員でもある、日本山岳ガイド協会認定登山ガイドⅡの平川陽一郎氏を講師に招き、「アクシデントに対応する安全技術」の講話がありました。2016年の山の事故は、転倒・滑落・道迷いの50%を60歳以上が占めるという結果を踏まえ、解決策として技術、経験値のアップ、体カアップのトレーニング、行動中のまめな水分・カロリー補給、早めの装備更新が大事と強調した。また、過去の遭難事例をあげて、安全登山の基本は、人(参加者の状況)、登山ルート、気象を配慮した行動が大事と説明した。ほかに、ストックの使用方法やザックの背負い方、カミナリの情報は電力会社から得ることが出来るなどアドバイスした。質疑応答は時間いっぱい交わされ充実した内容であった。

